

「クリンソウ群生地」 公募ガイドプラン ステップ3 「雲取山911m」 関西百名山

京都北山を代表する山で、関西百名山にも名を連ねるが、あまり目立たない山。山頂からの展望もない。落ち着いた雰囲気の魅力で、花背スキー場跡から約1時間30分で山頂へ登れる。ひっそりとしており大学の小屋も点在する谷筋には「クリンソウ」の自生地がたくさんある。京都から花背峠を越えてすぐのところに登山口がある。

開催日時：5月16日(木) 25日(土) ※原則として雨の場合も実施いたします。

乗合集合：大坂西口ガード郵便局前路肩 7:15 集合 7:30 発 近鉄竹田駅西口ガード下広場 8:15 集合 8:30 発

解散：各出発地 午後7時00分頃～

旅行代金：13,000円(日帰り) 内訳：ガイド代6,000円振込/当日現地経費7,000円支払

※(現地経費)に含まれるもの / 宿泊費、乗合交通費、昼食代・下山後入浴代・他諸経費(ガイド移動費など)

引率：日本山岳ガイド協会認定ガイド 土居剛 1名 (乗合交通希望はガイド車)

行程：特別装備：鈴(熊よけ)

① JR大阪駅(7:15 発)＝近鉄竹田駅(8:15 発)＝花背高原前登山口…寺山峠…地藏杉山…雲取峠…雲取山…二ノ谷出合…花背高原前登山口(温泉入浴)＝解散＝各出発地 19時～20時頃 予定歩行/①約7キロ 約4時間(往復コース)

<山旅天空倶楽部 参加申込み書>

申込日 2024 年 月 日

※参加者お一人様につき1枚を郵送またはFAX(06-6876-6400)でお送り下さい。

※

出発地に○印をお付け下さい ※お支払いは裏面の銀行口座へお支払下さい(急な場合は当日集金可)

Table with fields for departure date, course name, gender, name, birth date, age, FAX number, PC usage, contact information, and phone numbers.

◆お問い合わせ◆

電話連絡は携帯 090-7554-5822

◆今回の旅行代金◆

旅行代金 13,000円(ガイド代6,000円 現地経費7,000円)

◆お申し込み方法◆ 1.基本はFAXかHPからお申込み 2.携帯電話へのお申込み(留守電録音願います)

所定のお申し込み用紙に必要事項をご記入いただき、山旅天空倶楽部へ郵送またはFAXでお送り下さい。同時に、ガイド代金を下記いずれかの口座にお振込み下さい。申込書の受理とガイド代の入金確認をもって本公募ガイドプラン契約の成立と致します。

お振込みの際には、お名前を先に明記して下さい

- 三菱東京UFJ銀行 江坂支店 普通口座 0154573 口座名義 土居 剛 ドイ タケシ
- ゆうちょ銀行 店番 408 普通預金 0130311 口座名義 土居 剛 ドイ タケシ

◆お申し込み後の取消料について◆

お申込みのお客は下記の取消料を支払って、ガイドプラン契約を解除することができます。

お取消日(旅行開始日の前日より)	10日～8日前	7日～2日前	前日	当日	開始後又は無連絡
お取消料	20%	30%	40%	50%	100%

◆お申込み者数が記載の最少催行人員に達しない場合はツアーを取り消す場合がございます◆

その場合はご出発日の3日前までにご連絡いたします。

*最少催行人員に達しない場合はガイド内容を変更して催行する場合がございます。

◆現地までの交通機関についてはご相談に応じます。(ガイドプランは現地集合が基本です)

便宜上、参加者様のご希望によりガイドが現地往復の交通機関(航空機・新幹線・バス・レンタカー・タクシー等)のとりまとめをさせて頂く場合がありますが、旅行業ではございませんので手配手数料などはいたしません。乗合の場合の交通手段・集合・出発の日時場所などはあらかじめ表記をさせていただいております。

◆個人情報の取り扱いについて◆

(山旅天空倶楽部(以下「当会」といいます。))はプラン申込の際に提出された申込書に記載された個人情報についてお客様との連絡の為に利用させていただくほか、お客様がお申し込み頂いたプランにおいて運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及び手続きに必要な範囲で利用させていただきます。このほか、当会では将来より良い旅行商品の開発の為にマーケット分析や当会の公募ガイドプランのご案内をお客様にお届けする為にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。

個人情報の取り扱いに関するお問合せ・苦情は、下記の個人情報取り扱い管理者までお申し出ください。

山旅天空倶楽部 土居 剛

Tel 090-7554-5822 Fax 06-6876-6400

E-mail: yamatabicrew@gmail.com

◆当日ご持参いただく装備と服装(○は必要な装備、△はあると便利な装備)◆

用具	登山靴	○	足首の隠れるトレッキングシューズ以上	食べる	水筒	△	500ml 1本
	リュックサック	○	15～25リットル程度		サーモボトル	○	保温水筒。寒冷地や冬は暖かい飲み物を
	ザックカバー	○	リュックサックのサイズに合わせたもの		行動食	○	歩きながらでも食べられるもの
	ストック	○	ラッセルリングを装着/スキー用も可		昼食弁当	○	オニギリなど調理しなくてもよいもの
	ホイッスル	○	緊急用の笛は必携です		非常食	○	行動食とは別に緊急用に
服装	ミドルレイヤー	○	素早く汗を吸い、乾きの早い素材のシャツやスボン	その他	サプリメント	△	体力維持と疲労回復にあると安心
	サーマルレイヤー	○	フリースジャケットやウールのセーターなど防寒着		ヘッドランプ	○	早朝、日暮れや夜間の行動に備えて
	靴下	○	ウールなど保温性とクッション性が高いもの		地図	○	目的地に合った1/25000地形図
	グローブ	○	防寒性、保温性に富んだ厚手のグローブ		コンパス	○	プレートコンパス
	帽子	○	ニットで防寒・防風を主に耳が隠れるもの		保険証	○	登山中の怪我など万が一に備えて
	レインウェア	○	防水性・透湿性のあるセパレートタイプ		救急用具	○	持病薬やカットパン、包帯などファーストエイド
	サングラス	△	紫外線対策に透過率の高い見やすいもの		防水バック	○	衣服や携帯電話などを濡れから守ります
	ゲイター	○	雨水や泥の靴へ侵入を防ぎます		ビニール袋	○	ゴミ袋として
					新聞紙		
			ハサミ				